家庭科2年生の学習について

1、家庭科のねらい

衣、食、住などに関する、実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の自立に向けて、生活を工夫し創する資質・能力を育成することを目指す。

2、学習内容

	学習内容		学習内容
1学期	1　環境に配慮した衣生活 1　日常着の活用 ①自分らしくコーディネート ②衣服のはたらき ③衣服の構成 ④衣服の入手計画と選び方 2　日常着の手入れ ①衣服の汚れと手入れ ②衣服の素材と手入れ ③衣服の洗濯 ④衣服の収納・保管 ⑤衣服の補修 2 健康で安全な住生活 1　住まいのはたらき ①住まいの様々な役割 ②共に住まう 2　健康で安全な住まい ①家族の健康と室内環境 ②家庭内の安全	1学期 2学期	3　住まいと地域 ①災害への備え ②災害時の住まいと暮らし ③地域に配慮した住まい方 生活の課題と実践 4地域の食材と食文化 地域の食材と郷土料理 ①地域の食材と食文化 ②受け継がれる食文化 ③日本人の伝統的な食文化 ④食生活と環境とのかかわり 2　幼児とのふれ合い体験 ①ふれ合い体験の前に ②ふれ合い体験(幼稚園・保育所訪問) ③ふれ合い体験のふり返り

3、評価の方法

①関心・意欲・態度・・・授業態度（授業に必要なものを持参し、落ち着いた態度で実習等に取り組み、意欲的に発表する。）
ノート、ワークシート（確実に取り組む。）
提出物（期限までに提出する。）
②工夫・創造・・・・・・定期テスト（実習を生かして、生活を工夫していこうとする。）
レポート（工夫したレポートにする。）
③基礎的な技能・・・・・実習（課題を確実に達成できたか。）
④知識・理解・・・・・・定期テスト（基礎的な知識を身につける。）

4、授業の約束

・出席は大事です。休まないようにしてください。（週1回の授業です。）
・特別教室で行う場合、時間にまにあうように移動し、着席していてください。
・話を聞くとき、実習するときのけじめをつけてください。（安全に、うまく実習を進めるためです。）
・ルールを守ってください。（調理室には刃物があり、ガスも使いますので、安全に気を付けながら作業をします。）